GENERAL®

THE SEEKER™ 400 SERIES WIRELESS CAMERASCOPE INSPECTION SYSTEMS

SEEKER　400　シリーズ
【DCS400T 日本語版マニュアル】

DCS400 T
DCS400-05/09

USER'S MANUAL

Please read this manual carefully and thoroughly before using this product.

（製品の使用前にこのマニュアルを十分にお読み下さい。このマニュアルは400シリーズ3機種 T/05/09の兼用版で、日本語版は 400T に該当する部分を GENERAL TOOLS & INSTRUMENTS社の承諾のもとに『便利もん＋』が翻訳したものです。）

もくじ

ごあいさつ	・・・・・・・・・・・・・・・・	3
概　要	・・・・・・・・・・・・・・・・	3
特　徴	・・・・・・・・・・・・・・・・	4
内容物	・・・・・・・・・・・・・・・・	4
仕　様	・・・・・・・・・・・・・・・・	5
安全とお手入れ	・・・・・・・・・・・・・・・・	６－ 7
製品構成	・・・・・・・・・・・・・・・・	8
概　観	・・・・・・・・・・・・・・・・	8
詳　細	・・・・・・・・・・・・・・・・	9
メインコントロール	・・・・・・・・・・・・・・・・	10
システムのセットアップ	・・・・・・・・・・・・・・・・	11
電　源	・・・・・・・・・・・・・・・・	11
充　電	・・・・・・・・・・・・・・・・	12
内視管	・・・・・・・・・・・・・・・・	13
モニター	・・・・・・・・・・・・・・・・	13
観察と記録モード	・・・・・・・・・・・・・・・・	14
メインメニュー	・・・・・・・・・・・・・・・・	15
再生モード	・・・・・・・・・・・・・・・・	16
画像とビデオ撮影	・・・・・・・・・・・・・・・・	17
画像の再生と保存	・・・・・・・・・・・・・・・・	18－ 19
メニュー構成	・・・・・・・・・・・・・・・・	20
終了操作	・・・・・・・・・・・・・・・・	20
トラブルと解決	・・・・・・・・・・・・・・・・	21

ごあいさつ

Seeker 400 シリーズのワイヤレス･データ記録ビデオカメラスコープをお買い求めいただきお礼申し上げます。ご使用の前に、このユーザーマニュアルを十分にお読み下さい。

この製品はリモート観察装置として設計されています。狭い場所や近づくことができない場所を調べて、モニタリングまたは記録保存のためにワイヤレスでリアルタイム･ビデオまたは静止画像を送るのに用いることができます。内視管（プラウブ）の長さは1mで、フレキシブルで、カメラの直径は12mm です。（オプションで延長も可能）代表的な用途としては、空調ダクト検査、自動車検査、ビル、構造物、機械、ボート、航空機の検査があります。

概　　要

SEEKER システムはカメラハンドル、取外し可能な液晶ディスプレイ、1mのフレキシブルな内視管、2GBのマイクロSDカード、USBとビデオケーブル、リチュームイオン電池、充電器、ハードケース、マニュアルから構成されています。

このシステムには3.5インチの鮮明な液晶ディスプレイ、明るさの調節できるLEDライトとカメラが先端に設けられた内視管を含みます。カメラの直径12mmのDCS400Tは、内視管の先端に取り付ける、小さなものを拾い上げる磁石、90°の方向を見る45°の鏡、物をつかむフックの3つのアクセサリーが付属しています。DCS400 ワイヤレス機能はユーザーが液晶ディスプレイを本体から外して、約10m離れたところから見ることを可能にします。内蔵のリチゥームイオン電池で操作できます。USB、SDカードやAVケーブルで外部ディスプレイでも見ることができます。General Tools の RCV100 ワイヤレスレシーバー（別売）を使えばコンピューター、そしてインターネットに送ることもできます。

特　　徴

・防水、防塵仕様の長さ1mのフレキシブルな内視管。
・3.5インチTFT液晶ワイヤレスカラーモニターは本体から外して最大10m離れた所で見ることができます。背面の磁石やスタンドを使えば、ハンドフリーで操作することができます。
・4倍ズーム。
・180°イメージフリップ。
・モニターとハンドルは添付の充電器と分岐ケーブルで同時に充電できるリチュームイオン電池を用いています。
・システムは電池と充電器で完全に機能します。
・内視管先端の明るさ調整のできるLEDライトによって暗い場所を明るく照明することができます。
・画像はリアルタイムでビデオ、または静止画で保存できます。
・最長3時間のビデオ撮影可能。
・NTSC または PAL 方式に適合。（日本のテレビは NTSC 方式です）
・USB、ビデオケーブル付属。
・オプションで延長内視管をご用意しています。

内容物

・別製ハードケース
・DCS400 ハンドル
・長さ1mのフレキシブルな内視管（プラウブ）
・スタンドと磁石の付いた取外し可能なワイヤレスモニター
・2GBのマイクロSDカード
・ミニ・ドライバー
・USB、ビデオケーブル
・リチュームイオン電池2個、充電器1個
・3つのアクセサリー（45°鏡、磁石、フック）
・分岐充電ケーブル
・マニュアル

仕　様

ハンドル部

電波到達距離：見通しのよい所で最長10m
電波周波数：2. 4GHz
ハンドルのサイズ： 215 X 165 X 50mm
重量：425g
電源：リチュームイオン電池（添付）

カメラ付き内視管

DCS400T （カメラ部 12mm径）
解像度：320 X 240 ピクセル(NTSC)、704 X 576 ピクセル(PAL)
被写界深度：30～100mm（メーカー値は30～100mmで観察が可能です。
条件によりますが、クリア感は30～50mmまで）
視野角：60°
内視管長さ：1m
オプション内視管：1m、2m、3m
最長内視管長さ：5m

取外し式ワイヤレスモニター

ディスプレイ：3.5インチ、TFTカラー液晶
解像度： 320 X 240 ピクセル（AVI）
サイズ： 100 X 85 X 25mm
重量： 172g
電源：リチュームイオン電池
CE/FCC 認可： あり

CE = ヨーロッパ基準
FCC (Federal Communications Commission) Rule ＝ 連邦通信法

安全のために

・操作を始める前にすべての説明を読みご理解下さい。
・製品のラベルを剥がさないで下さい。
・製品を炎や爆発性ガスの近くで操作しないで下さい。
・製品の先端をおかす腐食性化学薬品の近くで使用しないで下さい。
・ビデオディスプレイに液体をかけないで下さい。破損の恐れがあります。
・人体への使用や医療目的での使用は、しないで下さい。

一般情報とお手入れについて

・内視管に過大な力を加えて差し込まない下さい。
・先端カメラは見通しのよい場所や障害物の多いエリアでは使わないで下さい。
・内視管の最小曲げ半径50mmを超えないで下さい。
・先端カメラと内視管は防水ですが、ハンドルとディスプレイは防水ではありません。
・電線のあるエリアでは感電の恐れがあり、使わないで下さい。
・ハンドル部の電池残量が少なくなると電池が空になったアイコンが画面に表示されます。
・装置がフリーズした時はリセットボタンを押すか、電源を切って下さい。（リセットボタンはモニターのスタンドを上げると見える穴の中にあります）
・ハンドル部とモニターの取外しは、充電器を抜いてからおこなって下さい。
・長期間使用しない時は3ヶ月ごとに充電して下さい。
・マイルドな洗剤と軟らかい布で手入れをして下さい。

電池に関するご注意

- 添付の充電器をご使用下さい。他の充電器をご利用になると故障の原因になります。
- 最初にフル充電とご使用をお勧めします。
- 初期の数回の充電サイクルは12時間以上充電しないで下さい。これにより、電池の容量を最大にします。
- 使用可能時間は機能の使用方法により変わります。
- モニターとハンドル部はリチュームイオン充電電池を使用しています。電池の交換が必要な時以外は開けないで下さい。
- 電池は正しく処分して下さい。適切な規定に従って下さい。
- 電池を火中に投ずると、爆発する恐れがあります。

FCC 情報

この装置は、FCC規定パート15に従っています。

FCC (Federal Communications
Commission) Rule ＝ 連邦通信法

製品構成

The *SEEKER*™400 Wireless Video Recording Inspection System

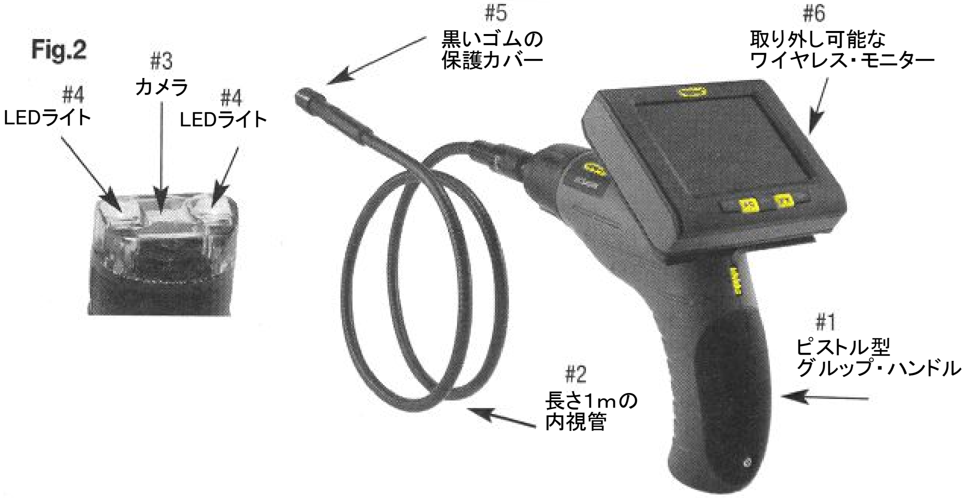
概　　観

Fig.1に図示するケースの中に、Seeker system のいくつかの重要な物が収納されています。ひとつのポリ袋が入っており、その中には使用マニュアル(#1)と、プラスチックケース(#2)にはマイクロSDメモリーカード(#3)、マイクロSDカードをフルSDカードに変換するアダプター(#4)が入っています。下部左側のフタ付きの容器の中には分離された収納部(#5)があり、アクセサリーが入れられています。小型ドライバー(#9)、3つのアクセサリー、45° 鏡(#6)、フック(#7)、磁石(#8)です。それぞれのアクセサリーは先端カメラヘッドの端に近い平らな部分を挟むように滑り込ませせます。

ケースの底部にはカメラスコープ(#11)と、充電器(#12)、分岐付き充電ケーブル(#13)、保存画像を見るための2つのケーブル(#14、#15)が入っています。充電器は2又に分岐したケーブル(#13)と共に入っています。ケーブルはコンピューターや外部モニターへ接続するUSBケーブル(#14)とビデオケーブル(#15)です。

詳　細

本　体



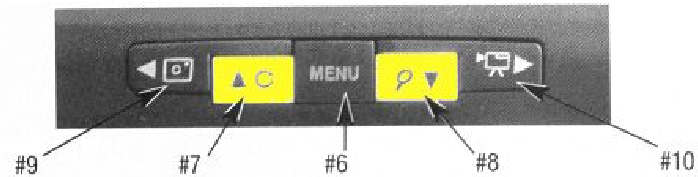
Seeker system は3つの主要部から成っています(Fig.2)：最初の

ものは電源のon/off とLEDランプの明るさの調整をするピストル型のグリップ･ハンドルです。ハンドル部にはゴムの保護カバー(#5)に守られた先端に、カメラ(#3)と、２つのLEDライト(#4)の付いた1メートルの長さの内視管(#2)が取り付けられています。最後に、各種機能や保存のコントロールをすることのできる取り外し可能なワイヤレス液晶モニターがあります。液晶モニターはハンドル部に取り付けて使ったり、外してワイヤレスで使うこともできます。

メインコントロール

メインコントロール(Fig.3)はディスプレイの正面下にあり、5つのボタンがあります。中央の黒い [MENU] ボタン(#6)は左右の黄色いボタン(#7,#8)につづいており、それぞれはさらに2つの黒いボタン(#9, #10)につづいています。各々のボタンは多くの機能を有しており、その操作はあなたが選択しているモードによって変わります。

Fig.3



	左の黒いボタン	左の黄色いボタン	メニューボタン	右の黄色いボタン	右の黒いボタン
観察・記録モード（p14）	写真撮影	画像の回転	メインメニューモードへ切替え	画像の拡大	ビデオ撮影
メインメニューモード（p15）	メニュー画面で左へ移動し3項目から選択	メニュー画面で上へ移動 データや時間を上げる	メニュー項目の選択と設定	メニュー画面で下へ移動 データや時間を下げる	メニュー画面で右へ移動し3項目から選択
再生モード（p16）	保存画像を左へスクロール	ビデオの再生・一時停止	再生メニューへ切り替え 再生画像の選択 フォルダーの選択	ビデオの停止・巻き戻し	保存画像を右へスクロール

システムのセットアップ

ハードケースから、内視管の取り付けられたピストル型グリップ・ハンドルを取り出します。ワイヤレス液晶モニターを取り外します。ハンドル部の上面の2つのタブ(#2)にモニター裏面のスロット(#1)を合わせます。(Fig.4) モニターを横にスライドして、ロッククリップ(#3)をしっかりかみ合わせます。(モニターを外す際は、ロッククリップを押えながらモニターを右へスライド)
これで、電源を入れる準備ができました。このシステムを使う時はカメラを保護するカバー(Fig.2 #5)を取り外して下さい。

#3 ロック・クリップ

#1 コネクタースロット

#2 タブ

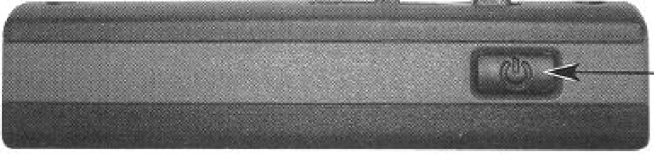
Fig.4

スライド

ピストル型グリップ・ハンドル

電　源

モニターの電源を入れるために、モニター上面のON/OFFボタン(Fig.5)を押して下さい。



モニターON/OFF電源ボタン

Fig.5

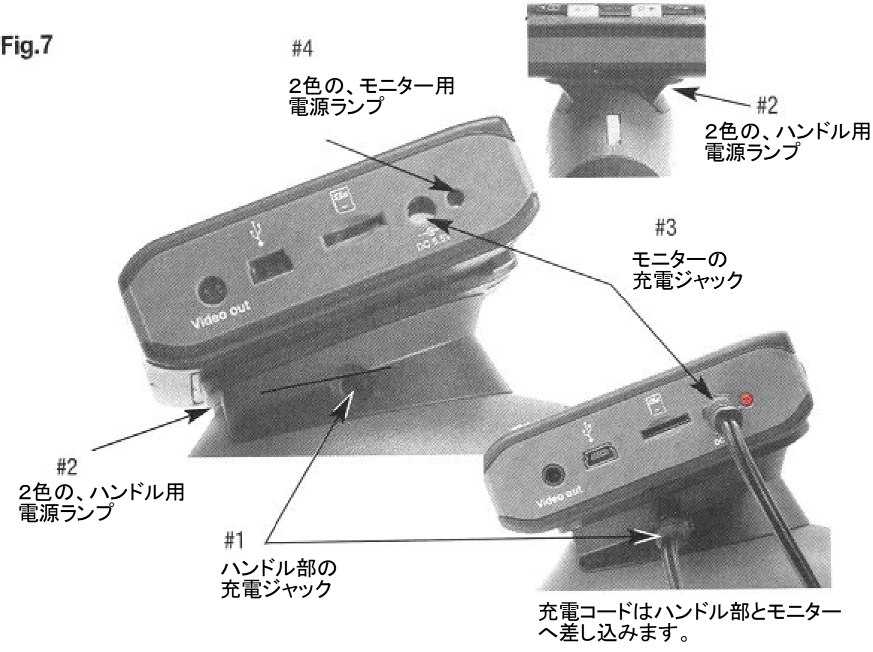
ピストル型グリップ・ハンドル(Fig.6)の黄色いダイヤルを回すとカメラの電源と、LEDライトの明るさの調節ができます。

内視管のカメラ、LEDライトの黄色い電源ダイヤル(上に回すとON、明るくなる)

Fig.6

充　電

Fig.7



液晶ディスプレイとピストル型グリップ・ハンドルはいずれも内蔵の充電リチウムイオン電池が入っており、別々でも同時にでも充電できます。(Fig.7)

ハンドル部に充電

ハンドル部への充電は、分岐ケーブルのプラグをハンドル部(#1)の右側のジャックに差し込みます。電源ダイヤルの右上に充電ランプ(#2)があり、満充電時は緑、充電中は赤に点灯します。

モニターに充電

モニターへの充電は、もうひとつの分岐プラグを右側の充電マークのジャック(#3)に差し込みます。ジャックにも充電ランプ(#4)があり、満充電時は緑、充電中は赤に点灯します。

内視管

SEEKER 400 カメラスコープは長さ1mの内視管が接続されています。SEEKER 400T システムは直径12mmの内視管で、SEEKER 400-09 システムはウルトラ・スリム 直径9mmのカメラ、SEEKER 05 システムはスーパースリム 直径5.5mmのカメラが使われています。SEEKER 400T システムはオプションで他のカメラ付き内視管を使用することもできます。カメラと内視管の管は防水仕様です。延長管もしっかりと締め付ければ防水となります。

内視管をハンドル部から取り外す時は(Fig.8)、接続しているカラーを(本体から見て)反時計方向に回して、ハンドル本体からまっすぐに引き抜きます。内視管を再び取り付ける時、または延長管を取り付ける時は逆の手順でおこないます。
内視管の"調整キー"(舌のような突起)はハンドル側の平らな部分に重ねて下さい。
カラーをしっかり締めます。

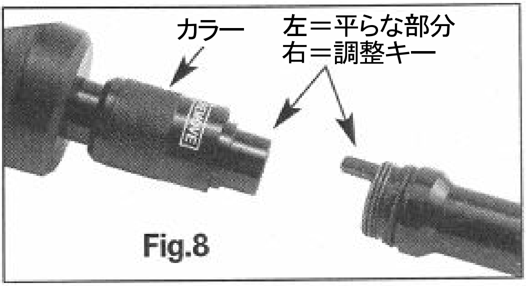


Fig.8

モニター

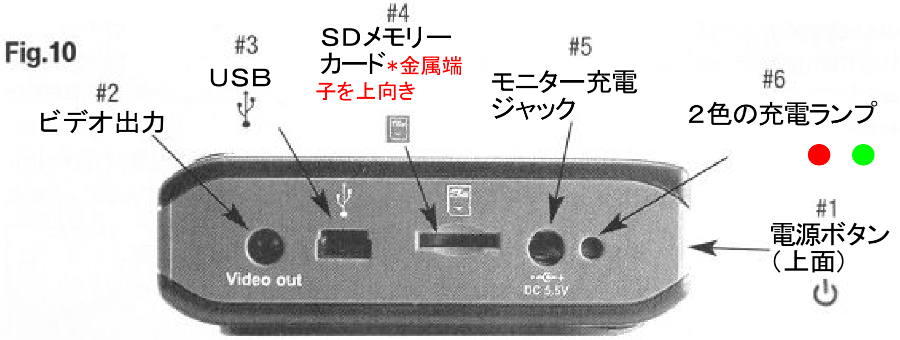
SEEKER 400 システムの別の主要な物は3.5インチ液晶モニターです(Fig.9)。モニターは本体とワイヤレスでご利用いただくこともできますので、本体とモニターが最長10m離れていてもご覧いただけます。モニターがピストル型グリップ・ハンドルに取り付けられている時はワイヤレスではなく直結しています。
直結すると、静止画像やビデオ画像の画質が改善されます。

（本体とモニターを分離してご使用になる場合、間に障害物があると、到達距離は10mよりも短くなります。）

Fig.9

液晶モニターの右側(Fig.10)に、充電の他に、画像を見たり、記録したり、アップロードしたりするためのコネクターが並んでいます。操作を始める時は上面の右側(#1)のボタンを押します。3秒以上長く押しつづけると、ディスプレイがONとOFFに変わります。電源が入った後に、短く押すと、現在の生画像（live viewing）と保存された画像（record image）に切り替わります。（このページの下で機能を説明）

Fig.10



（モニターの右側面）

モニターの右の側面にはビデオケーブルのためのジャック(#2)″Video out″、USBケーブル(#3)、マイクロSDメモリーカード(#4)、充電ジャック(#5)と2色の小さなランプがあります。

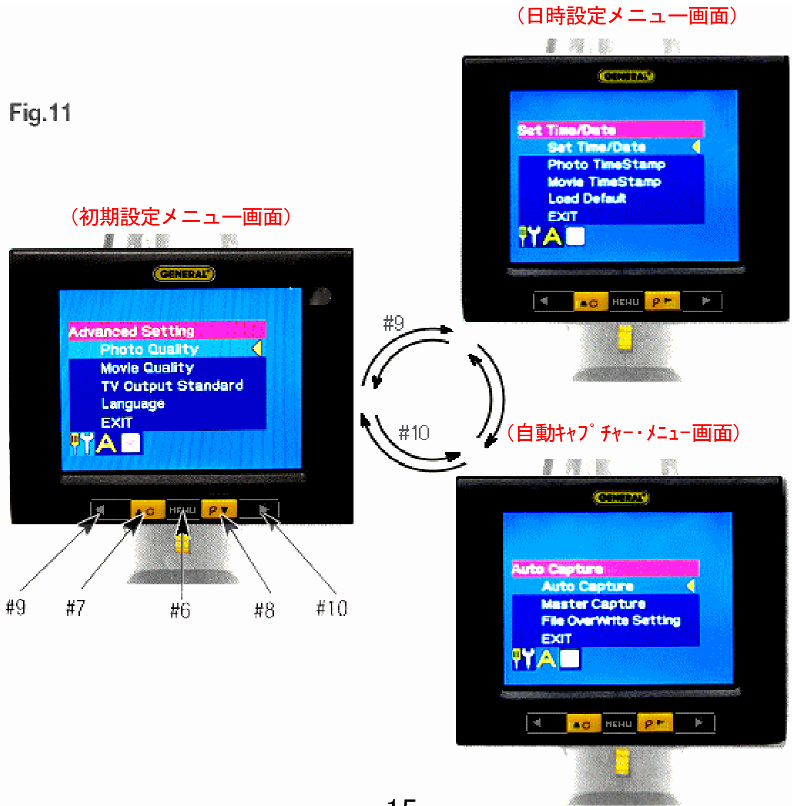
観察と記録モード

″観察と記録（live viewing/recording）″モードでは、以下の機能を利用することができます。 （モニターとハンドル部の電源をONにした直後の画面で、建物や機械の内部を見るだけなら、このモードでご利用いただけます。日時などの設定や保存画像の再生は次ページ以降をご覧下さい。）

1. 左の黒いボタン(#9)を押すと、静止画を撮影できます（.jpg 形式）
2. 右の黒いボタン(#10)を押すと、ビデオ撮影を開始・停止します。
3. 左の黄色いボタン(#7)を押すと、画像を180°　回転します。
4. 右の黄色いボタン(#8)を押すと、画像をディスプレイ上で4倍まで拡大します。ボタンを押す度に徐々に大きくなります。ディスプレイの下に現在のズームレベルを表示します。

メインメニュー

中央の [MENU] ボタン(#6)を押すと、システムをセットアップするためのメニュー(Fig.11)に入ることができます。ここには、初期設定メニュー the Advanced Settings Menu、自動キャプチャー・メニュー the Auto Capture Menu 、日時設定メニュー the Time/Date Menu を含みます。
左右の黒い矢印ボタン(#9,#10)を使って、これら3つのメニューを切替えます。それぞれのメニューはサブメニューを持っており、黄色の上下ボタン(#7,#8)でスクロールしてすべてのメニューを選択できます。サブメニューからの選択は [MENU] ボタン(#6)を押します。サブメニューから出る時は、左右の黒いボタン(#9,#10)を押します。メニューを終わる時は、メニューから EXIT を選んで、[MENU] ボタンを押します。詳しくは、5. メニュー構成(p20)をご覧下さい。



再生モード

電源ONの状態で、モニター上面の ON /OFF ボタンを短く押して、再生モード(プレイバック・モード)に入っている時、以下の機能をご利用いただけます。

1. 保存画像が表示され、左右の外側の黒いボタン(#9,#10)を押して、保存している画像を左右にスクロールすることができます。

2. プロジェクター・アイコン(p18, Fig.19)がスクリーン上に表示されている時は、左の黄色のボタン(#7)を押して、その特定のビデオを再生することができます。

3. 右の黄色いボタン(#8)を押すことで、画像やビデオのフォルダーのファイルメニューに移ります。最初は保存データのサムネイル(小見本)が並んだ画面が表示されます(Fig.12参照)。右の黄色いボタンをもう一度押すと、画像とビデオのフォルダを強調して現します(Fig.13)。あなたが保存される量によって多くのフォルダーがあります。フォルダーを選択後、[MENU] ボタン(#6)を押すとフォルダーが開き、サムネイルが並んだ画面が表示ます。画像の選択後、[MENU] ボタンを再び押すと、画像が画面一杯に表示されます。

4. 最後に、再生モードで [MENU] ボタン(#6)を押すと、フォーマットやデータの削除ができる、再生メニュー (Playback Menu)を開くことができます(Fig.14)。

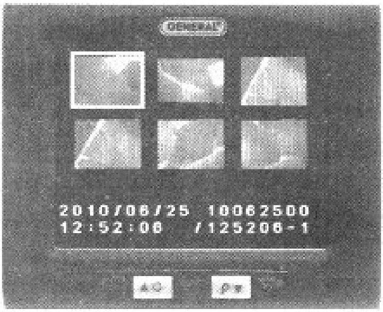


Fig.12
(3でサムネイルが並んだ画面)

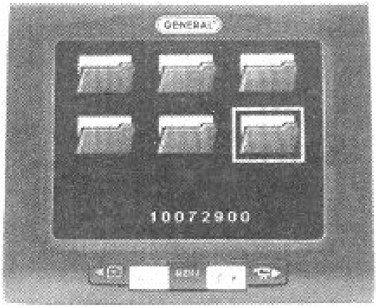


Fig.13

Fig.14
(メニューを終わる時は EXIT を選択)

画像とビデオ撮影

写真を撮影する前に、ハンドル・グリップとディスプレイの両方が充電され電源が入り、マイクロSDカードがディスプレイの右側面のスロットにしっかりと差し込まれていることをご確認下さい。カードは金属端子を上に向けて差し込みます。カードが差し込まれていれば、画面左上の「×」は消えます(Fig.15)。

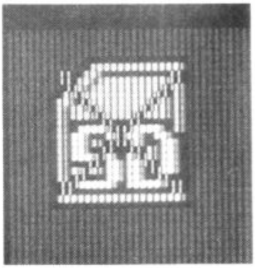
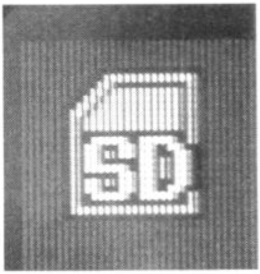


Fig.15



写真を撮影するためには、内視管の先端を撮影する場所に近づけておかなければなりません。ディスプレイの下の左端のカメラ・アイコンの印された黒いボタンを押して撮影します。写真が撮影されると、画面中央に黄色いカメラ・アイコン(Fig.16)が一瞬表示されます。

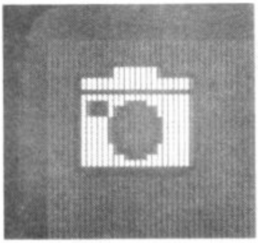


Fig.16

ビデオ撮影も同じように、ディスプレイの下の右端の黒いボタンを押して撮影を開始します。ディスプレイの左上に ″REC″ のマークが点滅します。その右に経過時間が表示されます。撮影を終わる時は、再び黒いボタンを押し、プロジェクター・アイコン(Fig.19)が表示されます。

黄色いボタンは2つ目の機能を持っています。左のボタン(Fig.11 #7)は画像を逆転し、右のボタン(Fig.11 #8)は画像を4倍まで拡大します。

画面左上の黄色のカメラ・アイコン(Fig.18)は静止画像を、オレンジのプロジェクター・アイコン(Fig.19)はビデオ画像を表します。写真やビデオは撮影後に表示されます。左右の黒いボタンを押すと画像は左右に移ります。

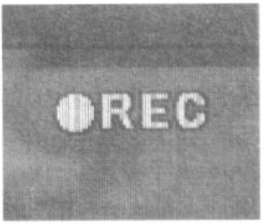


Fig.17

オレンジ色のプロジェクター･アイコンが表示された時は、左の黄色いボタンを押すと、ビデオを再生することができます。再生中は白いフィルム・アイコン(Fig.20)が左上に表示され、右に経過時間が表示されます。

ビデオを一時停止したり、再開したりする場合は、上向き矢印の黄色いボタンを押します。ビデオを終わる時には右の、下向き矢印の黄色のボタンを押し、メイン･メニュー画面に戻ります。

再び、カメラ･モードに戻るためには、上面の ON/OFF ボタンを短く押します。写真とビデオはケーブルやSDメモリーカードを使って外部モニターでも見ることができます。

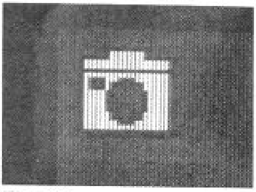


Fig.18

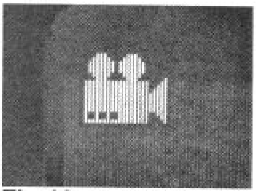


Fig.19

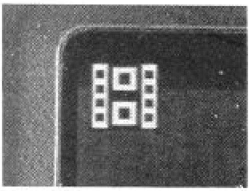


Fig.20

画像の再生と保存

保存した画像はモニターやコンピューター画面やリモート・モニターやテレビで見ることができます。データ形式にご注意下さい ： 保存された静止画像は JPEG 形式で、ビデオは AVI 形式で保存されています。スカイプを使ってインターネットでライブ･ビデオを送る場合は、General Tools RCV100 ストリーミング・ビデオUSB ワイヤレス･レシーバーをお買い求め下さい。(別売です)

コンピューターに接続するためには、一方の端が A Type、もう一方の端が Mini-B Type の標準的な USB ケーブルを使うか、マイクロSDカードでデータを送って下さい。

リモート･モニターやテレビに接続するためにはビデオ・ケーブルが必要です。ビデオ･ケーブルは一方の端に黒い mini-plug、他の端に RCA plug の付いたものです。

USB ケーブルでコンピュータにアップロードする時は、モニターの右側面の USB スロットに、Mini-B Type のコネクターを差込み、大きい方の A Type コネクターをコンピューターの USB ポートに差し込みます。両方のプラグが差し込まれると、DCS400T のモニターはブルーに替わり、中央に ″MSDC″ の文字が表示されます。

このようにして接続すると、コンピュータ側の機能を使って、保存されたファイルにアクセスできます。DCS400 はコンピューターのメニュー上でリモート・ストレージとして表示されます。

ビデオ・ケーブルを使えば、リモート装置で見ることができます。モニターの右側面のミニジャックに、黒いミニプラグを差し込みます。次に、黄色の RCA plug をリモート･テレビやモニターの ″Video in″ と表示された黄色いジャックに差し込みます。ON/OFF ボタンを短く押し、再生モードにします。本機のモニターは暗くなり、リモート・モニターに表示されます。リモート装置としてテレビをお使いでしたら、チャンネルを ″Video in″ にする必要があります。

そして、左右の黒いボタン(Fig.3 #9 & #10)を押して、スクロールします。

最後に、あなたのコンピューターに、SD メモリーカードのスロットがあれば、ケーブルを使わずに画像を見ることができます。その場合は、モニターの側面に差し込まれているマイクロSDメモリー・カードを軽く押して、取り出します。コンピューターのスロットが、マイクロSDメモリー･カード用であれば、そのまま差し込みます。スロットが大きい標準カード用であれば、同梱のアダプターを用います。

コンピュータの通常の機能を使って見る場合、フォルダー名は ″YCKC″ となっているはずです。通常のデータと同様に、ハードディスクにコピーしたり、編集したり、メールで送ったりすることができます。

メニュー構成

ADVANCED SETTINGS

- Tuner Channel
  - Ch1
  - Ch2
  - Ch3
  - Ch4
  - Exit
- Photo Quality
  - High Quality
  - Standard Quality
  - Low Quality
  - Exit
- Movie Quality
  - QVGA
  - D1
  - Exit
- TV Output Standards
  - NTSC (*)
  - PAL
  - Exit
- EXIT

(*) 日本のテレビは NTSC 方式です

AUTO CAPTURE

- Auto Capture
  - On (*)
  - Off
  - Exit
- Manual Capture
  - Photo 1
  - Photo 3
  - Movie 5
  - Movie 10
  - Exit
- File Overwrite Set
  - On
  - Off
  - Exit
- EXIT

(*) 自動的に連続撮影し、画像を保存します

SET TIME/DATE

- Set Time/Date
  - YYYY/MM/DD
  - HH:MM:SS
  - YY/MM/DD
- Photo Time Stamp
  - On (*)
  - Off
  - Exit
- Movie Time Stamp
  - On (*)
  - Off
  - Exit
- Load Default
  - Yes
  - No
- EXIT

(*) 画像の右下に日時が記録されます

PLAYBACK MENU

- File Delete (*)
  - Single
    - Delete
      - Yes
      - No
  - All
    - Delete
      - Yes
      - No
  - Cancel
- Format (*)
  - Yes
  - No
- EXIT

(*) 保存された画像データが削除されます。

終了操作

モニターの電源を切る時は、ON/OFF ボタンを3秒以上押して下さい。″Goodbye″ のメッセージが表示されます。

内視管とハンドル部の電源を切る時は、ダイヤルを手前にカチッと鳴るまで回して下さい。

Seeker 400 Wireless, Video Recording Camera Scope を長年ご愛用いただけることを祈っております。

トラブルと解決

問　題	原　因	対　策
充電しない	充電器が正常に接続されていない。	チェックしてもう一度お試し下さい
	コネクターかケーブルが故障	抜いて、差し直して下さい
	電池が消耗	電池交換を技術者の依頼して下さい
画像が表示されず″No Signal″と表示される	1.ハンドル部と画面のチャンネルが異なる	同じチャンネルにして下さい
	2.内視管がゆるんでいる	チェックしてもう一度接続して下さい
	3.カメラの先端が汚れている	汚れを取り除いて下さい
先端のLEDライトが最大の明るさでも、暗く画面が黒から白へ変わったりカラー画面が消えてしまう	電池のパワーが低い	充電器で充電して下さい
電源が入らない	回路が保護状態になっている	リセットするかリリース充電のために充電器を使って下さい
	電池のパワーが低い	充電器で充電して下さい
	電池が消耗	電池交換を技術者の依頼して下さい
異常な表示や意味不明の表示	画面への障害や電圧変動	スタンドベースの下の穴の中にあるリセットボタンを押して下さい

保　証

日本においては保証の対象外となります。
ご購入後、２週間は「初期不良」として交換させていただきますので、
お早めにマニュアルを熟読の上、この製品をお試し下さい。
以後の修理は 各部の交換（有償）になります。

『便利もん＋』

輸入発売元
若井産業株式会社 便利もん事業部
〒577-8503 大阪府東大阪市森河内西1-6-30
e-mail:benrimon@wakaisangyo.co.jp
URL:http://www.kanamono-oh.com/benrimon/

Specialty Tools & Instruments

GENERAL TOOLS & INSTRUMENTS
80 White Street • New York, NY 10013-3567
PHONE (212) 431-6100 • FAX (212) 431-6499 • TOLL FREE (800) 697-8665
e-mail: sales@generaltools.com www.generaltools.com

DCS400 User's Manual

Specifications subject to change without notice NOTICE - NOT RESPONSIBLE FOR TYPOGRAPHICAL ERRORS.

©2010 GENERAL TOOLS & INSTRUMENTS

9/10